

## 出演者プロフィール



### 天野加代子 (メゾ・ソプラノ) Kayoko AMANO

大阪音楽大学声楽科卒。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院声楽研究科修了。外国人初のモスクワ国立音楽協会専属ソリストとなり毎年ロシア各地でコンサートを行う。

他、英国、ブルネイ王国、スウェーデン、米国等、国内外で幅広く活躍。モスクワのクレムリン大統領府にて、外国人女性として文化に貢献したことが認められ勲章を受章。

文化庁在外派遣研究員としてサンクトペテルブルグに。ルーマニア国際コンクール最高位入賞。日本ロシア音楽家協会、東京二期会会員及び代議員。日本演奏連盟等会員。2015年までロシア文化フェスティバル役員(組織委員)を務める。



### アレクセイ・コサレフ(テノール)

#### Aleksey KOSAREV

国立グネーシン音楽大学卒業。

ロシア国立ゲリコンオペラ、ロシア国立ノーブイオペラ(新国立オペラ)、ドイツのフライベルグオペラ等のソリストで、「椿姫」のアルフレッド、「エウゲニー・オネーギン」のレンスキー、「マダム・バタフライ」のピンカートン、「アイダ」のラダメス、「トゥーランドット」のカラフ 他、数々のオペラの主役をつとめる。(ロシアエカテリンブルグの国立ボリショイ劇場「トゥーランドット」のカラフ役は大ヒットし、何度も再出演している。)

また、毎年、在日ロシア大使館及び在大阪総領事館で、「天野加代子とロシアの素晴らしい仲間たち」に出演。



### ユーリ コジェヴァートフ (ピアノ)

#### Yuri KOZHEVATOV

国立サンクトペテルブルグ、リムスキー・コルサコフ音楽院(旧レニングラード音楽院)卒業。ロシア国立グネーシンアカデミー(音楽大学)卒業。(モスクワ)ボリス・ベールリン教授に師事。

バレエの名門ワガノワバレエアカデミーにおいてバレエ伴奏を担当、マリインスキー劇場専属ピアニストとして、フランス、スペイン、アメリカ、インド、韓国等での海外公演参加。

1992年、ドイツ・クロスシュンダルのバイオリン国際コンクールでコレペイトウアとして演奏家賞を受賞。コンサートマスターと演奏指導ディプロマを取得。

ドイツ、台湾の音大でも教え、教え子から国際コンクール受賞者を多数出している。